



Tosa Junior & Senior

High School

# 振興会だより

発行者 振興会会长 徳永俊一

編集責任者 広報担当 島内祥宏 2006年(平成18年)7月発行

## <高知でのスケジュール>

8/29(火)	アチモタ高校生来高
8/30(水)	(サンライズ泊)
8/31(木)	ホームステイ先紹介交流 (サンライズ泊)
9/ 1(金)	土佐高始業式参列 (サンライズ泊) ■
9/ 2(土)	土佐高と交流 (ホームステイ)
9/ 3(日)	ホームステイ先と交流 (ホームステイ)
9/ 4(月)	土佐高実力テスト、支援会アテンド (サンライズ泊)
9/ 5(火)	ガーナ高校生と国際文化交流会 離高

(サンライズ泊)  
(サンライズ泊)  
(サンライズ泊) ■  
(ホームステイ)  
(ホームステイ)  
(サンライズ泊)  
(サンライズ泊)

ガーナ共和国

Republic of Ghana



## Welcome To Kochi!

“スーパーよさこい2006(原宿)” 参加者募集(8月24日~28日)

原宿で、ガーナ、麻布、女子学院の高校生とよさこいを踊ろう！宿泊費、飲食費はガーナよさこい支援会が負担します。

高知→東京往復交通費(自費)

## <スケジュール>

8/24(木)	高知→東京
8/25(金)	アチモタ高校生と交流、よさこい練習
8/26(土)	明治神宮参拝、よさこい見学、練習
8/27(日)	スーパーよさこいトップスタート
8/28(月)	東京→高知

お問い合わせ先

詳細は学校(浜田教頭先生)までお問い合わせ下さい。

土佐中・高等学校 TEL 088-833-4394



## Check! 運動会に桟敷席登場 !!!

本部席の両側に7.3m×7段の桟敷席2棟(約150席)を今回試験的に設置致しますので、是非ご利用下さい

## Excellent! 平成17年度第51回青少年読書感想文コンクールにおいて3年連続「優良学校賞」に輝く！(土佐中)

[中学校] 最優秀	中3(現高1) 笠尾知佳さん
入選	11編
[高校] 優秀	高2(現高3) 松田泰歎くん
入選	16編

- ☆ 第10回連絡協議会報告
- ☆ 長浜グラン情報
- ☆ 進学講演会報告
- ☆ 平成18年度大学入試実績
- ☆ 尾池京大総長に卒業生(京大生)会いに行く
- ☆ 本部だより
- ☆ 向陽寮保護者会設立
- ☆ 校長室だより
- ☆ 支部だより

Fantastic! 第45回下水道いろいろコンクールの書道部門において特選(国土交通大臣賞)に輝く！中2(現中3)近藤真由さん  
表彰式は6月30日、赤坂プリンスホテルで開かれ、招待されました

## 新会任挨拶

振興会会長 徳永俊一

支部だより

（港南支部）

平成18年度

支部長 依岡 邦子

7月1日 高知会館にて港南

支部総会が行されました。総会

では活動報告や本年度の計画な

どを話し合った後、支部の運営

や役員への参加など、多くの方

くための話し合いを行いました。



長の挨拶

この4月より、振興会の会

長を仰せつかり、又新しい

役員・振興会会員の皆さんと

一緒にスタートしてから、は

や三ヶ月が過ぎました。自分

自身では不慣れでおぼつかな

い出だしではありましたが、

幸いにして新役員のメンバー

は素晴らしい方々ばかりで、

皆さん、前向きに色々な事業

に取り組んで頂き、本当に心

強い限りです。新役員一同、

その活動を通じて、会員お一

人お一人との距離を縮めて行

うございました。ご存知のとおり、この6月24日には、振興会主催の進学講演会が開催され、立ち見の方が多いいらつしやる程、多くの皆様に参加して頂きました。

この紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。この他にも、一学期には、振興会会員名簿の作成、教職員プロフィー

ルの作成などの従来の事業に加え、新しい試みとしてハイビジョン対応のビデオカメラと編集用のパソコンを購入しました。こ

れは、最近、皆様よりのご意見として、卒業式・合唱コンクール・運動会などの色々な行事を動画（ビデオ）で記録したいと

いうご希望をお聞きしておりますので、そういうご要望に応える形で今回購入・準備致しました。早速、先の進学講演会を収録しております。当日、お

越しへなれなかつた方など、ご希望の方にご覧になつて頂ける様になっております。ご希望の方は事務局の千頭さんもしくは、各振興会の役員までお問い合わせください。又、様々な機会で

ビデオセットを活用してゆきたいと思っておりますので、皆様のご希望とアイデアをお寄せください。

また、高知工科大学の岡村学長を座長とした新校舎建築計画検討委員会、それに引き続く形での資金関係専門分科会・業者選定方法検討の為の建築設計・

意思決定の場面において、振興会・保護者としての意見を聞いて頂き、そのプロセスに参画できることを非常に重要な事だと思います。又、学期に一度開催される、連絡協議会では日常の学校の状況について校長先生方とのお話を聞きます。

現在、学校と振興会との強い信頼関係の中、振興会としての意見を伝えながら、学校と振興会、そして同窓会とも協力一致して子供達の学校生活向上、土佐校の益々の発展の為に、役員一同、活動して行きたいと思

います。皆様の積極的なご協力を

お願いして、ご挨拶に代えさせます。皆様の積極的負担も

少なく、良い仲間ができます。積極的に参加していただければ、きっと良い友人を得る事ができますので、是非ご参加をお願いします。

このように様々な重要な会議・懇談会では、校長先生をはじめ、各学年の先生方に現在の学

校の状況や各学年の様子をお伺いし、学校の雰囲気を肌で感じ

る事ができました。

そして、乾杯の音頭の後、和やかな雰囲気での懇親会となりました。各テーブルで先生を囲んで笑いが起り、子供の学校での様子を話している模様。毎年思うのですが、土佐の先生方本当に良く子供の事を見てくださっています。主任ではなくても一人一人を知ってくれています。又、家庭学習の様子や、家では反抗期で、生意気だとか、誰と仲良くしていく、家に遊びに来るなどの話が出たりなど、学校と家庭を繋ぐとても良い機会だと思います。

支部の役員は、比較的負担も少なく、良い仲間ができます。積極的に参加していただければ、きっと良い友人を得る事ができますので、是非ご参加をお願いします。

この4月より、振興会の会長を仰せつかり、又新しい役員・振興会会員の皆さんと一緒にスタートしてから、はや三ヶ月が過ぎました。自分自身では不慣れでおぼつかない出だしではありましたがあ

り、幸いにして新役員のメンバーは素晴らしい方々ばかりで、皆さん、前向きに色々な事業に取り組んで頂き、本当に心強い限りです。新役員一同、その活動を通じて、会員お一人お一人との距離を縮めて行

うございました。ご存知のとおり、この6月24日には、振興会主催の進学講演会が開催され、立ち見の方が多いいらつしやる程、多くの皆様に参加して頂きました。

また、高知工科大学の岡村学長を座長とした新校舎建築計画検討委員会、それに引き続く形での資金関係専門分科会・業者選定方法検討の為の建築設計・

この紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。この他にも、一学期には、振興会会員名簿の作成、教職員プロフィー

ルの作成などの従来の事業に加え、新しい試みとしてハイビジョン対応のビデオカメラと編集用のパソコンを購入しました。こ

れは、最近、皆様よりのご意見として、卒業式・合唱コンクール・運動会などの色々な行事を動画（ビデオ）で記録したいと

# 校長室だより

学校長 池上 武雄



について

新校舎建築プロジェクトの概要是、(一)塩屋崎町一丁目の現在地に全面的に建て替える。(二)校舎のほか、大体育館、小体育館、プールを含み、規模は1万7千m<sup>2</sup>程度(プールを除く)を予定、別に1千5百台程度の駐輪スペースを確保する。(三)校舎部分は免震構造を採用する。(四)工期は2カ年程度を予定。(五)新校舎建築に関する総事業費は40億円以内とする。(六)本プロジェクトはCM方式で行う。(七)CM(Construction Management)方式とは、発注者の立場に立つて、その補助者であるCMR(CMマネージャー)が設計・発注・施工に関連する各種の管理業務の全般または一部を行うもの。分離して工事を行いうるもの。

三、よりゆたかな

健康的な環境、二、より高いレベルでの文武両道の達成を可能にする環境、三、よりゆたかなコミュニケーションを可能にする空間)のもと、新校舎建築計画を推進する旨をご報告申しあげたところです。

## 一 新校舎建築計画の進捗状況

さて、皆様には昨年末に「校舎改築の検討に関するお知らせ」を以って新校舎設計の三つの基本コンセプト(一、安全で健康的な環境、二、より高いレベルでの文武両道の達成を可能にする環境、三、よりゆたかなコミュニケーションを可能にする空間)のものと、新校舎建築計画を推進する旨をご報告申しあげたところです。

振興会の皆々様には平素学校運営につき格別のご支援、ご協力を賜り、心から感謝申しあげます。

振興会の皆々様には平素学校運営につき格別のご支援、ご協力を賜り、心から感謝申しあげます。

さて、皆様には昨年末に「校舎改築の検討に関するお知らせ」を以って新校舎設計の三つの基本コンセプト(一、安全で健康的な環境、二、より高いレベルでの文武両道の達成を可能にする環境、三、よりゆたかなコミュニケーションを可能にする空間)のものと、新校舎建築計画を推進する旨をご報告申しあげたところです。

さて、皆様には昨年末に「校舎改築の検討に関するお知らせ」を以って新校舎設計の三つの基本コンセプト(一、安全で健康的な環境、二、より高いレベルでの文武両道の達成を可能にする環境、三、よりゆたかなコミュニケーションを可能にする空間)のものと、新校舎建築計画を推進する旨をご報告申しあげたところです。

者を発注者側で選定でき、工程、工期や工事費等につき透明性が確保できる。CM企業の選定手順として、新聞広告(高知新聞及び業界紙にて公募を行い、入札事前審査で応募7社から3社に絞りました。次にこの3社からプロポーザル(提案書)を出してもらい、業務を委託する上で最も適した会社を選考委員が公平に評価採点した結果、株式会社三菱地所設計に決定したところです。

今後は、できるだけ早く設計業者の決定をいただいて、基本設計、実施設計を進めて参ります。現時点での建築スケジュール案は、設計業者の選定：平成18年8月末まで、設計業務終了：平成19年3月末まで、工事着工：平成19年7月末まで、工事完了：平成21年8月末までを予定しております。(あくまで予定であり、若干のズレの可能性はあります。)

建築資金関係の計画について

は、総事業費43億3千万円(長浜グラウンド造成を含む)を前提として、資金調達は、自己資金5億円、募金3億5千万円、長期借入金34億8千万円を予定しております。また借入金償還の財源確保から、平成19年4月より一、授業料3千円増額、二、建設協力金(入学時納付)10万円の新設(他中学校から土佐高校への入学者は平成21年度から適用)、三、土佐中学から高校への入学金(入学時納付)を4万円増額、四、別途学費(有料)の中間、料金所の西上の山中です。広さは野球場、サッカー場、付属設備等を合わせて約3万8千m<sup>2</sup>です。完工予定期は平成19年3月です。工事をお願いしている業者は、ミタニ建設工業㈱と東山建設㈱のJVで、順調に工事は進んでおります。

新校舎建設に伴う諸々の事柄は、今後様々に保護者の皆様に経済的ご負担をお掛けすることとなり、また工事中何かと生徒さん達にも不便をお掛けすることになりますが、できる限り少なくするよう最大限の努力をする所存でございますが、土佐中・高校の将来を見据え限りなき発展を願うことから、伏してご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

二、長浜グラウンド造成について

高校野球、サッカーの新しい練習場としてかねてより計画を進め参りました「長浜グラウンド」の起工式を関係者の参加のもと4月6日に行いました。場所は北竹島町の新グラウンドから南へ、六泉寺を経て長浜に抜ける高知桂浜道路(有料)の中間、料金所の西上の山中です。広さは野球場、サッカー場、付属設備等を合わせて約3万8千m<sup>2</sup>です。完工予定期は平成19年3月です。工事をお願いしている業者は、ミタニ建設工業㈱と東山建設㈱のJVで、順調に工事は進んでおります。

新校舎建設に伴う諸々の事柄は、今後様々に保護者の皆様に経済的ご負担をお掛けすることとなり、また工事中何かと生徒さん達にも不便をお掛けすることになりますが、できる限り少なくするよう最大限の努力をする所存でございますが、土佐中・高校の将来を見据え限りなき発展を願うことから、伏してご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

振興会会員の皆様、こんにちは。今年も暑い高知の夏がやつてきましたがいかがお過ごしでしょうか。子供達は一学期が終わり、進学へ向けて取り組んだりクラブ活動でじつくりと成果を上げる大事な夏休みとなりました。

# 向陽寮保護者会設立について

向陽寮保護者会  
会長 川間凡也

たがいかがお過ごしでしょうか。土佐校には男子寄宿舎の向陽寮が学校から徒歩十分位の百石町にあり、十八年前に開寮して定員は五十八名となっています。今春も

十一名の卒業生が巣立つていきました。私の長男も昨年四月から四十市より土佐中学一年生として入寮させていただいており、中学生から親元を離れての生活に心配しておりましたが、本人にとつては学校以上に寮が楽しい場であるようです。現在の在寮生は高校生三十六名、中学生十名の計四十六名で主だった出身地域は振興会の幡多・四十市と芸東・中芸・安芸、県外の各支部からの生徒と高校野球部員(十三名)となっています。より良い向陽寮にしていくため、今までは各支部ごとに要望等話し合いが持たれています。学校側もその都度各支部ごとに対応をしていました。学校側もその都度各支部ごとに対応をしていましたが、全体という観点では要望の話し合いの継続さえも難しい状況で今日まで至つておりましたのが実情です。そこで寮生の父兄で保護者会を持ち、意見を集めしていくのが望ましいのです。今年四月の入寮式後に向陽寮保護者会を設立いたしました。

また同時に学校も寮務委員会を充実して積極的に携わっていただける体制となり、今後は学校側と保護者が足並みをなしていることでしょう。



そろえて寮の充実を考えていけたらと思っています。しかしながら保護者会はやっと会として立ち上がったばかりでまだ活動といつたところまで至つております。また意見交換の場も確保しつく、これから考えていくという段階です。寮務委員会と保護者会共、同月に一度のペースで『向陽寮通信』の発

行が始まり、少しづつですが寮での生活などを紹介していくところです。

向陽寮の生徒達は皆礼儀正しく、私達がいつ行っても明るく元気に挨拶をしてくれます。田口舍監さんに対する毎日の挨拶も大家族のようになります！』『ただいま！』と玄関に響く大きな



声は気持ちがいいですね。日経新聞によると、上場企業ではバル後に手放した社員寮を見直して新たにまた社員寮を建設する動きが出てきたと何度も記事になっていました。最近の若者は親密な人間関係を築く機会が減つており、社員同士のつながりも希薄になってきていたため、企業は寮を活用して社員同士の横のつながりや違う部署との交

あの向陽寮に入つて良かったと卒業後も寮生が思えるように、また保護者が寮のことを理解しています。



財産になるのではないでしようか。先輩や後輩と工夫を重ねて親交を温めて、同じ釜の飯を食べながら勉強にクラブ活動に精を出す。高知県から優秀な人材を輩出する土佐校の寮として着実に寮生を進歩させていくてくれています。

ながら安心して寮に子供を預けられるよう保護者会が機能していかなければと思います。まだ手探りの状況ですので振興会の皆様の力を借りしながらやっていきますので今後ともよろしくお願いいたします。

(写真は上から、寮全景、食堂風景、中学生補習風景。)



去る5月16日19時

## 尾池京大総長に

### 卒業生（京大生）

会いに行く



### 主要大学合格者数

大学名	17年	18年
北海道大	1	2
東北大	1	3
筑波大	3	6
東京大	2	6
東京工業大	1	4
一橋大		4
横浜國立大	8	2
名古屋大	2	1
京都大	9	10
大阪大	11	11
神戸大	9	11
岡山大	22	10
広島大	5	7
徳島大	6	4
香川大	7	2
愛媛大	6	5
高知大	27	22
同医学部医学科	3	8
九州大	1	3
高知女子大	2	1
慶應義塾大	23	17
上智大	3	9
中央大	27	22
東京理科大	18	15
明治大	8	13
立教大	12	11
早稲田大	30	24
同志社大	30	45
立命館大	41	92
関西大	20	29
関西学院大	32	37
高知工科	10	4
国公立医学部医学科	14	15
私立医学部医学科	7	11

から尾池京都大学総長（土佐高34回生）の呼びかけで、京大に進学した本校生の同窓会が、京大会館にて開催されました。05年春から始まつたこの同窓会は、昨年の忘年会、今回的新入生歓迎の会で3回目となります。

今回は、17名の新入生を含む本校京大生が出席しました。進路部長の岡松宏明先生（51回生、京大卒）も駆けつけ、尾池総長の奥様（34回生）も参加し、大変和やかな楽しい懇親会となりました。今後は、大学院生にも声を掛けて、この同窓会が広がりをもつて続いているよう尽力したいと、尾池総長は話されていました。そして、益々、本校生に京大を目指してほしいとおしゃっていました。

## 進路部長 岡松宏明先生

今年の入試結果を振り返つてみます。詳しいデータは「進学の手引き」をご覧ください。

### 志望の特徴

今年の卒業生が3年に進級しました。4月の志望調査では、東京13（11）名、一橋16（2）名、京都35（15）名、大阪36（25）名

と非常に高い志望をしていることがわかりました。（注 括弧の数字は前年度）全国的にも国

公立、私立難関大に志望が集まる傾向があつたのですが、本校

ではいつそうその特徴が強かつたといえます。また受験が近づくに従い、安全志向から志望校

を下げてくるのが普通ですが、

この学年はそういった生徒が例

を下げる傾向が顕著で、少子化

の流れの中にあるから全国の難

関大学の志願者は前年より増加し

ました。本校でもこのセンター試

験の好結果が、もともと強気だつた志望を後押しすることになった

と思います。

合格状況は全般に好調でした。

第一志望に前後期とも出願した者は例年よりも多かったと思い

ます。目標に最後までチャレンジするこの姿勢が今年の卒業生の大特徴でした。

### 結果の分析

この年の大学入試センター試験は去年よりも全般にやさしくな

り、高得点者が続出しました。心配していたリスニングもあまり難しくなく、5教科型受験者の全国

平均は昨年より30点アップとなり、その傾向は本校でも同様でし

た。90%以上の得点をした者が前

年の3名に対して10名、80%以上

得点をした者は前年のほぼ倍の80名と、ここ数年と比べても大幅に

伸びました（進学の手引き4ペー

ジ参照）。センター試験が易しかつた結果、受験生は全国的に強気の

出願をする傾向が顕著で、少子化

の流れの中になりながら全国の難

関大学の志願者は前年より増加し

ました。本校でもこのセンター試

験の好結果が、もともと強気だつた志望を後押しすることになった

と思います。

合格状況は全般に好調でした。

第一志望に前後期とも出願した者は例年よりも多かったと思い

ます。工十神戸）合格者が55名、さらに

そのうちの最難関4大学（東大・

一橋・東工・京大）の合格者が24名と最近10年の統計を取つてみると最高の人数となります。あわせ

て早慶上智50名、関関同立200名超、

国公立医学部医学科15名（うち現役10名）は地方の進学校としては立派な成績だと思います。また国

公立医学部の推薦・AO入試で現役7名が合格したことも特筆すべきことです。

この学年は1年生の修学旅行でのコース別研修の際に徹底した討論や事後の報告会などを行つたり、京大オーブンキャンパス＋阪大・神大の大学見学ツアーや企画したり、中3の選択教科指導のためホームページに出張アドバイスをしたり、といった斬新な企画を主任団の先生が立て、生徒を引張つていつたことが最終的に効果として表れたのだと思いま

す。

今年の結果を更に引き継ぎ、生

徒一人一人が来年度も目標とする

進路に進むことができるようがんばっていきたいと考えています。

# 「子供達の夢の実現に向けて ～すべて子供達の本気から始まる」



駿台予備学校西日本振興本部

吉田知史 先生

『子供たちの夢の実現に向けて』

吉田知史先生  
講演会が行われました。今年は  
駿台予備学校西日本振興本部の  
吉田知史先生をお招きし、「子  
供達の夢の実現に向けて～すべ  
て子供達の本気から始まる」と  
いうタイトルでご講演していました。  
聴講される保護者の方が増えて  
おり、進学講演会に対する期待  
が伺えます。

その期待通り、吉田先生は「子  
供をやる気にさせる裏技」や「子  
供とどう接するか」など、受験  
生を持つ親にとって最大の関心  
事を、親しみやすい関西弁で身  
振り手振りをまじえて楽しく熱  
く語つて下さいました。場内は  
笑いの渦で、あつという間の100  
分間でした。

保護者の間では、「大学受験  
に対する取り組み方が理解出来  
た」「不安が和らいだ」とい  
う声が相次ぎました。講演の内  
容の要約は以下の通りです。

振興会理事 田所智子  
振興会理事 竹内多恵子

6月24日、振興会主催の進学  
講演会が行われました。今年は  
駿台予備学校西日本振興本部の  
吉田知史先生をお招きし、「子  
供達の夢の実現に向けて～すべ  
て子供達の本気から始まる」と  
いうタイトルでご講演していました。  
聴講される保護者の方が増えて  
おり、進学講演会に対する期待  
が伺えます。

吉田先生は「子供達は最後まで  
頑張るのである。将来に夢を持ち、  
その夢を実現させるために大学で学び、  
技術や資格を身に付けて世の中の  
役に立つことが重要。その意識が明確になると本気になれ  
る。それに対し自分の成績から  
入れそうな大学を選んだり、周  
囲の言動に引き摺られ安易に決  
めると合格へ向けた努力に結び  
つかない。自分の将来の夢（充  
実した人生）を念頭に据え、そ  
の上で自分の夢を叶えてくれる  
可能性の最も高い大学を見つけ  
出す。これが眞の意味での志  
望大学であり、その大学が求め  
る力（学力）を身に付けること  
が、彼らがなすべきことなので  
ある。その努力が出来るか否か  
は、自分で志望大学を決めてい  
るか、他力本願で決めるかの違  
いによる。

大学に合格するためには受  
験勉強をしなくてはならない。  
我々が子供たちに訴えることは  
「入りたい大学」から「入りたい大学」  
へ向かう傾向が強まっている。  
「入りたい大学」に合格するため  
の最大のポイントは本当の意味  
で「本気」になることである。  
本気になれば子供達は最後まで  
頑張るのである。

難関大学といえども、基礎力と  
基礎に基づく応用力を問う出題  
が中心、したがって授業を中心  
に据え、その予・復習をしっかりと  
行う。予習でわからぬ部分  
を抽出し、授業で解決する。授  
業を聞いても解決しなかつた部  
分は、先生に質問しその上で復  
習をする。予習→授業→質問→  
復習、そして明日の予習という  
サイクルを早く確立する。我々  
駿台のクラス担任も、本科生には授業を大切にするように指導  
している。このサイクルを確立  
して基礎力を身に付け、いよいよ  
受験校が選定された時にその  
対策を取る。これが出来れば第  
一志望大学にグッと近づく。

受験生を持つ親の心構えとは  
どのようなものであるか。まず  
は勉強ができる環境を整えるこ  
とであろう。食事など生活面の  
サポートをしっかりとしたい。

「無関心でなく干渉しない」と  
いった心積もりが大切になつて  
くる。また、いくら親が必死にな  
ろうとも、本人が勉強をしな  
くては意味がない。本人にやる  
気を出させるためには、志望  
校を決めることだと申し上げた  
が、まずは低学年のうちから将  
来の進路を親子で話し合うこと  
が重要である。家族や友人との  
旅行の行程に大学訪問を入れ  
ることも望ましい。志望大学を間  
近に見ることによってますます  
執着心が強まり、その執着心が  
勉強の原動力になり得るからで  
ある。

経済的な面についてもある程  
度までは話をしておく必要があ  
る。国公立大学しか受験でき  
ないのか、私立大学は何校まで  
併願できるのか、などである。

最も重要なことは、親はあく  
までも平常心を保ち、子供の周  
辺サポートに徹することであ  
る。子供が勉強し易いように、  
生活のリズムを崩さないよう  
に、やる気をなくさないようにな  
らねばならない。土佐中学・高等  
学校に学ぶ皆さん、素晴らしい人  
生を手に入れられることを心より応援さ  
せていただきたい。

# 第11回連絡協議会報告

振興会理事

高木直之

7月8日午後2時より、土佐中高等学校会議室において、学校と振興会とで定例の連絡協議会が行われました。出席者～学校側10名（池上校長、浜田教頭、三浦教頭、各部長、事務長）振興会役員9名。

まず、開会にあたって徳永振興会会长より挨拶が述べられ、次に池上校長より次のような報告が行われました。

- ・各支部総会近況：新入生保護者向けのアドバイス（早寝早起き、朝食の重要性）等。
- ・新校舎進捗状況：本誌「校長室だより」参照。
- ・T.S.L制度について補助金活用の見直し：制度の存続の検討とともに中学生向け奨学金制度の新設を検討など。
- ・ガーナ高校生国際交流日本研修旅行のホストファミリーの募集。
- ・向陽寮通信の発行等を通じ情報交換と寮環境向上に努めます。
- ・花壇作り等で生徒の過ごしの募集。

校長、浜田教頭、三浦教頭、各部長、事務長、振興会役員9名。

- ・進学指導の近況：高知大医学部のAO入試の志願者が、昨年より多めだが、高知県の医師不足の現状もあり、より多くの合格者を期待。
- ・クラスマッチ、県体、全国大会、向陽祭（2月）等の活動と準備。また、高校生の全国大会出場クラブについての報告。
- ・生徒指導について：ネット掲示板等への中傷書き込みが他校との共通問題となっている。
- ・昨年から可能となつた作者別検索に加えて、今回図書の分類別一覧台帳を作成し閲覧がしやすくなつた。
- ・6月24日のオープニング式の報告。
- ・高校推薦入学の制度変更と新入生への対応。

- ・長浜グラウンドの進捗状況統一、各部長から以下の近況報告が行われました。
- ・T.S.L制度について補助金活用の見直し：制度の存続の検討とともに中学生向け奨学金制度の新設を検討など。
- ・ガーナ高校生国際交流日本研修旅行のホストファミリーの募集。
- ・向陽寮通信の発行等を通じ情報交換と寮環境向上に努めます。
- ・花壇作り等で生徒の過ごしの募集。

大事です！  
国語力

「受験に国語がないから国語を勉強しない」という生徒がいたらしい。

れながら、慎重に検討したいとのこと。

・運動会棧敷席設置試行について学校に協力を要請したところ、快諾頂いた事への御礼。

・女子下宿事情は少數意見のため、十分な体制がとれていない。他私学の体制なども参考に、積極的な下宿情報をリサーチしてほしい。

・応援歌の積極的な活用、指導の要請。

予定時間

15分ほどオーバー

した会でした。限られた時間の中ですので、十分な意見交換が出来たかは分かりませんが、お忙しい中参加して下さいました先生方には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。今後とも、学校と振興会（保護者）がこうした会を通じて、信頼関係を築きながら、より良い学校環境づくりが出来るよう、交流を深める必要があると思いました。



現在施工中であります野球場及びサッカー場の近況を報告します。

進捗率は22%となっており、現場の状況としまして、場内の切土・盛土、進入道路の側壁となるブロック積擁壁を三業者がそれぞれ施工しています。



う入念に転圧を行なが  
ら盛土を行っています。  
では、コンクリート基礎  
が半分完了し現在施工  
中です。今後は場内整備  
工事を引き続き施工して  
まいります。



(C)季節の花

より

高三学年通信 第10号

## 長浜グランド情報

ミタニ東山建設JV様より  
6月末現在でのご報告

切土・盛土についてはほとんどの土の移動が完了し、残土量を調整しながら仕上げを行っている状況であります。45tの重ダンプを筆頭に、大型の重機を使用して施工を行い、地盤沈下のないよ

梅雨時期ですので特に土工については天候に影響され、思い通りに作業

が進まないこともあります。ですが、職員、作業員一丸となって安全に作業を進

めております。3月10日

の完成を目指し、土佐高

校の先生方とともに協議し

ながら生徒の皆様がより快適なクラブ活動のできるグランドを作りたいと思ております。